

IOTが古代の海底の宝物を保護する

概要

2019年初頭、水中映像観測システム「NOUS」が誕生しました。このシステムは、ギリシャの北スポラデス地方のアロニッソス島にある難破船ペリステラ号に設置されました。世界で初めて、水中美術館の連続監視を可能にしたものです。このシステムは、水中監視のブレークスルーとして、海洋保護公園、海洋牧場、生物多様性や気候変動の科学的観測など、他にもさまざまな応用が考えられます。

挑戦

水中世界には多くの見どころがありますが、水中美術館は一般的ではありません。水中美術館の実現が阻まれた大きな問題の一つは、水中美術館の保護が複雑であったことです。通常、古代の難破船では、アンフォラ（ギリシャの壺の一種）を中心とした積荷のみが保存されています。このような宝物は、すぐに売れるので、盗難にあい易く、窃盗犯にとっては魅力的です。そのため、これらのオブジェを来場者に見せる前に、セルフパワーで遠隔操作でき、24時間365日ネットワークに接続できるセキュリティシステムを構築する必要があります。

パートナー



NOUS (Undersea visiOn sURveillance System) は、ギリシャ語で「心」と「知性」を意味し、水中の対象物を継続的に監視することができる革新的なシステムのプロトタイプです。海洋・潜水産業向けの人工知能を組み合わせ、物体検出、画像分類、モニタリングなどの作業を人間のオペレーターがおこなう必要がなくなります。

